

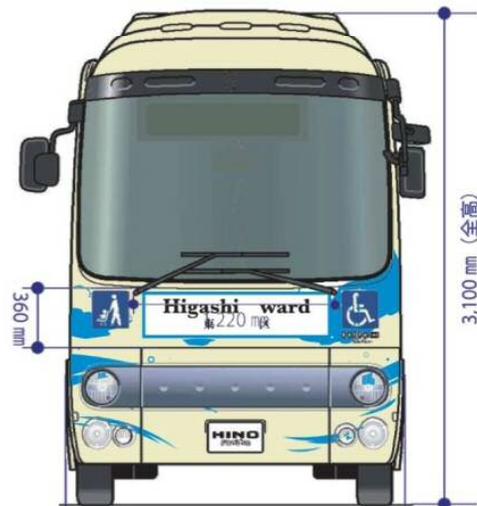
新潟市のシンボル信濃川をはじめ、「空港や港など海と空の玄関口」をイメージして描きました。

海だけでなく、空を飛んでどこにだって行けるという感じに仕上げてみました。

ロゴデザイン

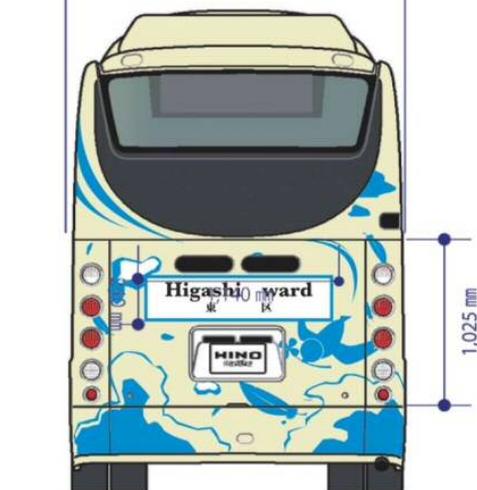
Higashi ward
東 区

車両ラッピングデザイン

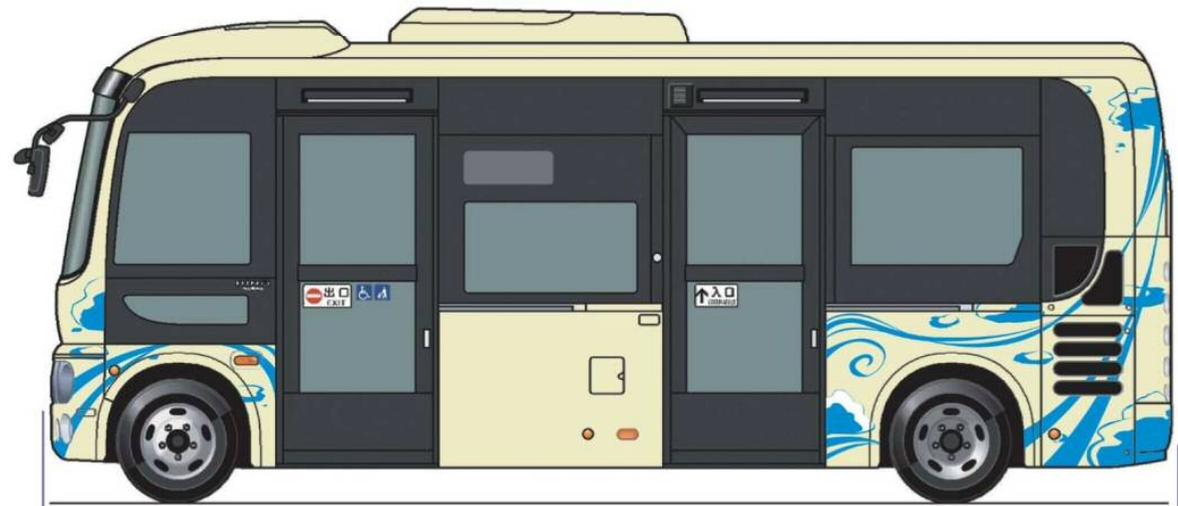


2,080 mm

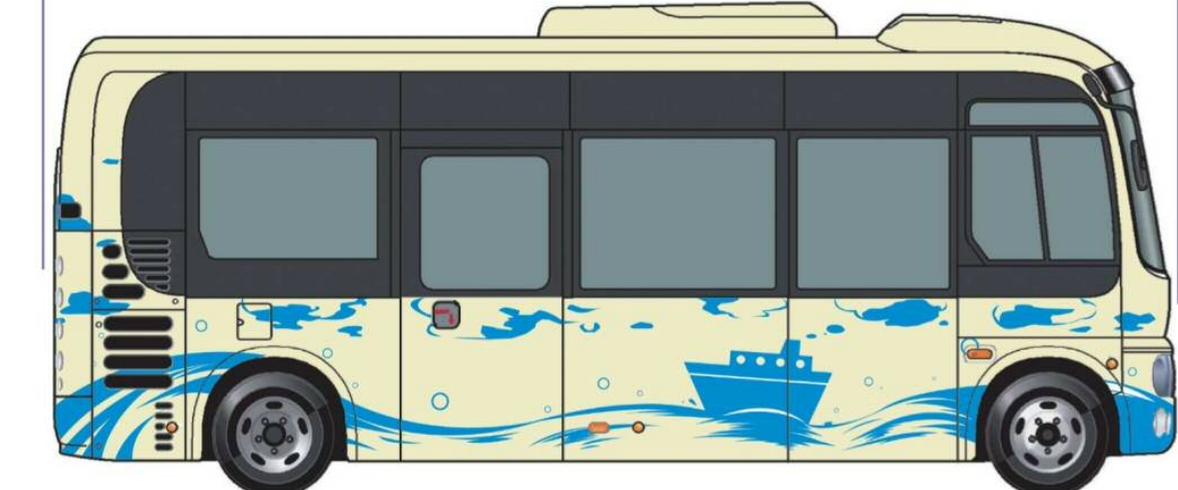
3,100 mm (全高)



1,025 mm



全長 6,990 mm



全長 6,990 mm

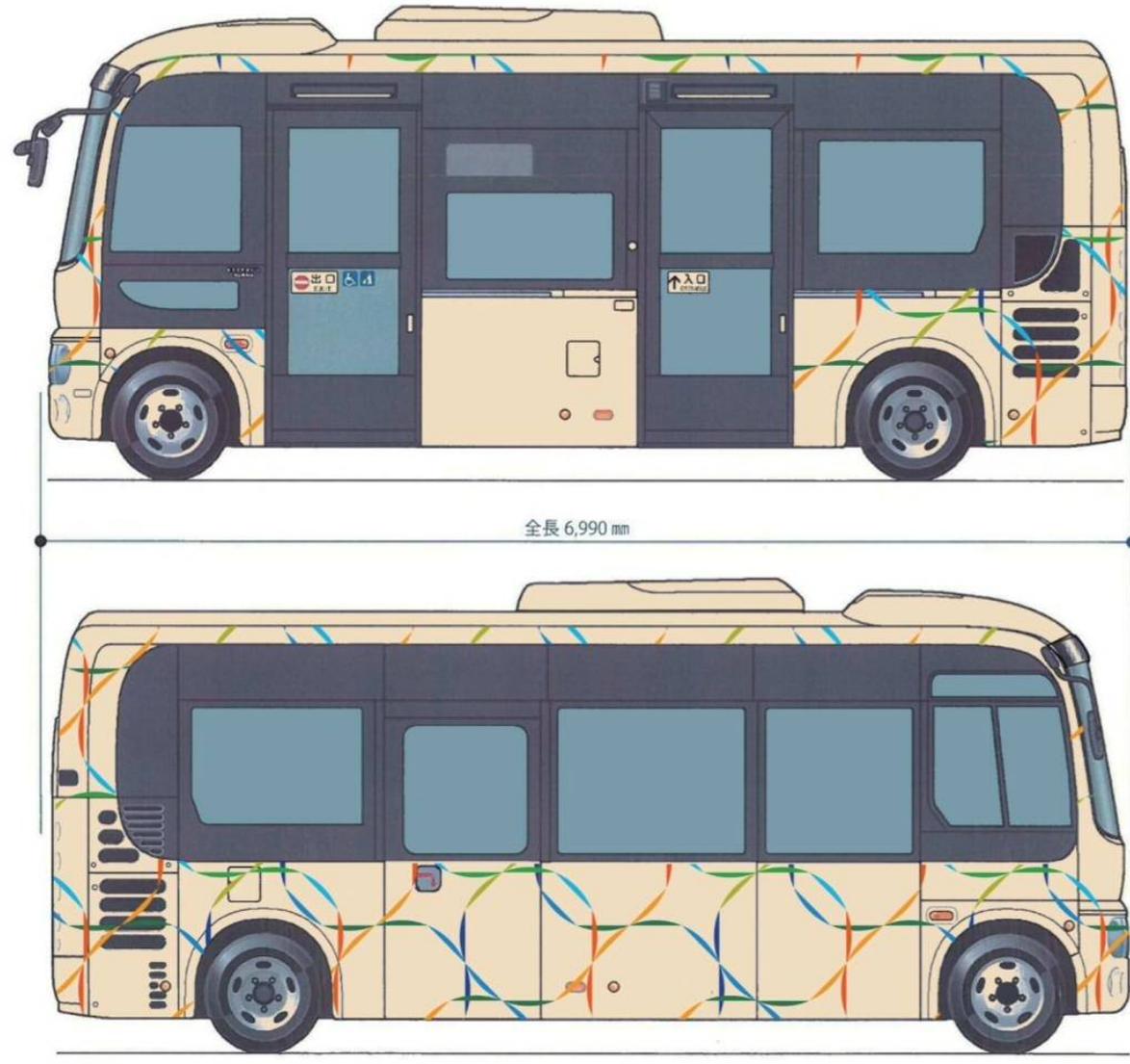
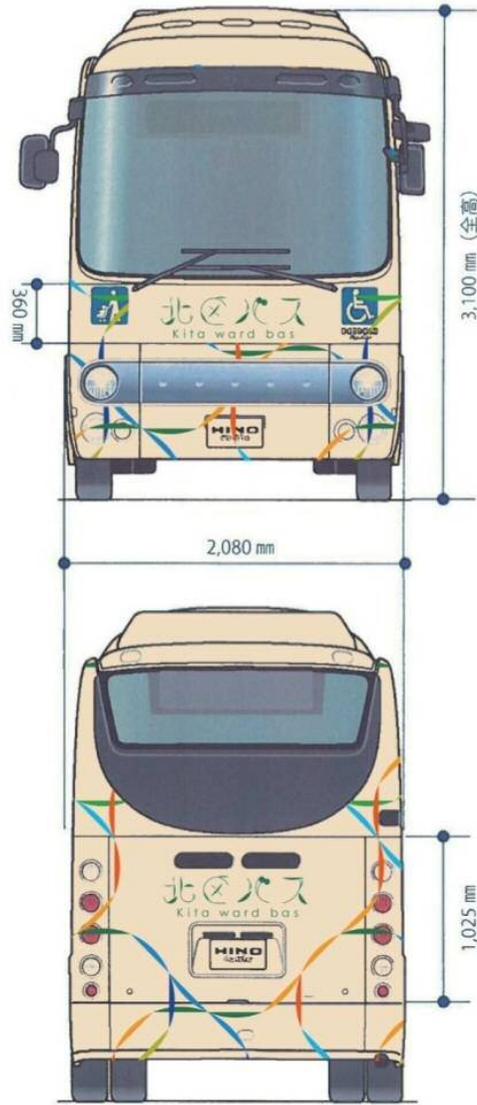
8つの区が繋がるイメージで製作しました。また、八角形は、幸せのエネルギーを引き寄せる特別な形といわれていて、縁起が良いので、8つの区が繋がる円の中が八角形になるようにし、それが無限に続いていくことを願ったラッピングデザインにしました。

ロゴは各区のイメージカラーや自然をもとにイメージし製作しました。

ロゴデザイン



車両ラッピングデザイン

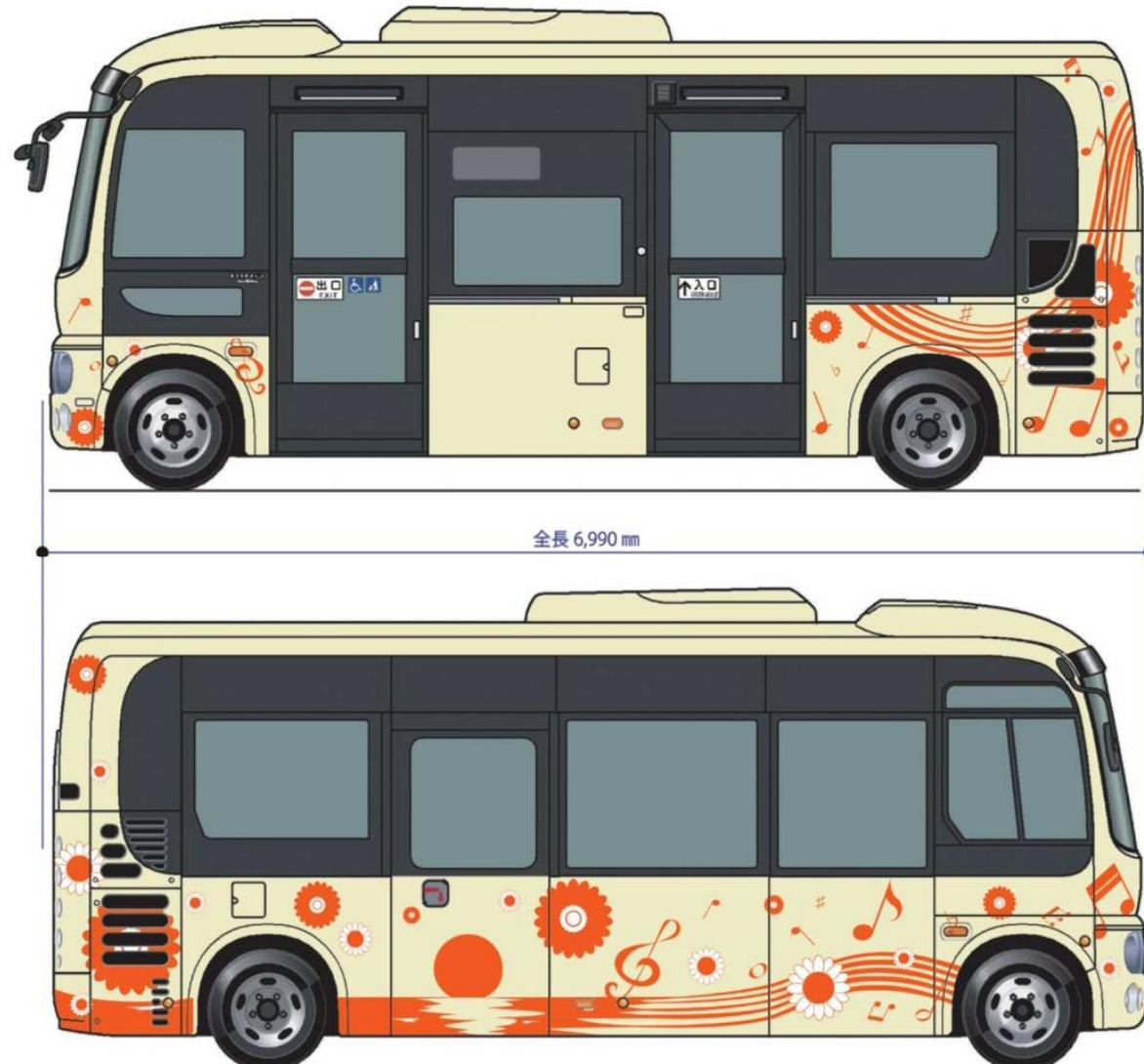
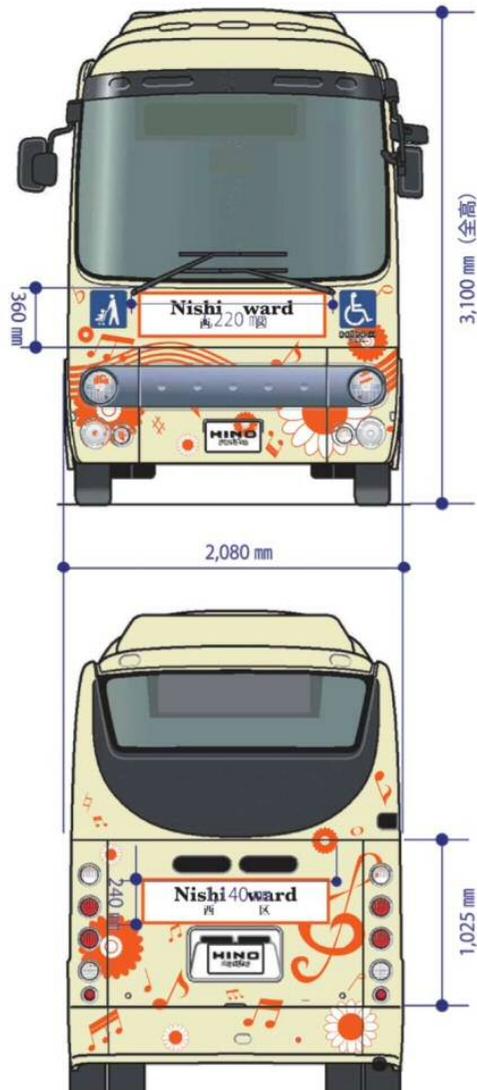


夕日と、人の活力をガーベラとテイジーで表現してみました。
また、新潟市はどの区から見ても夕日が美しく、それを表現し、
明るく仕上げてみました。

ロゴデザイン

Nishi ward
西 区

車両ラッピングデザイン



新潟の「米どころ」というイメージから、黄金色の田んぼをモチーフにデザインを考えました。また、トキの赤色を差し色として加えました。

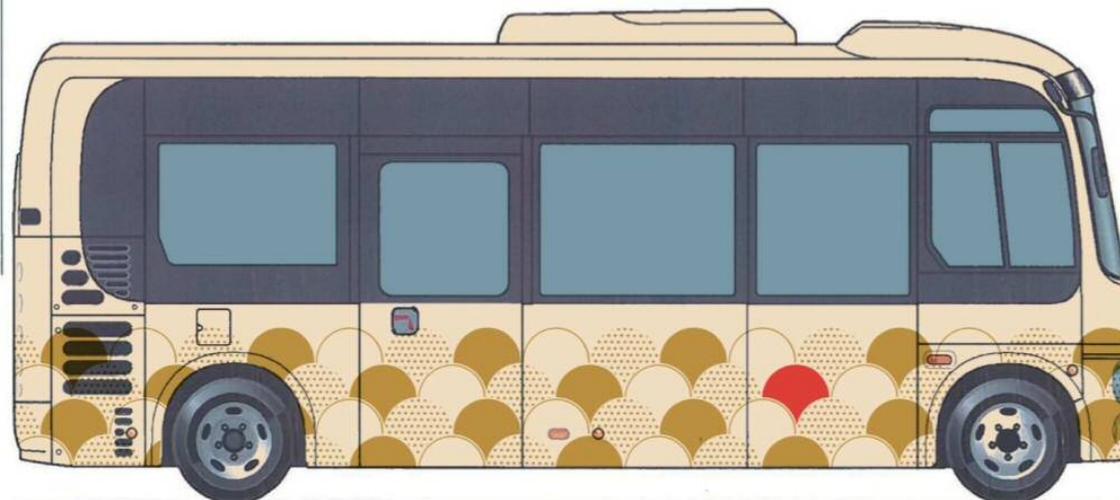
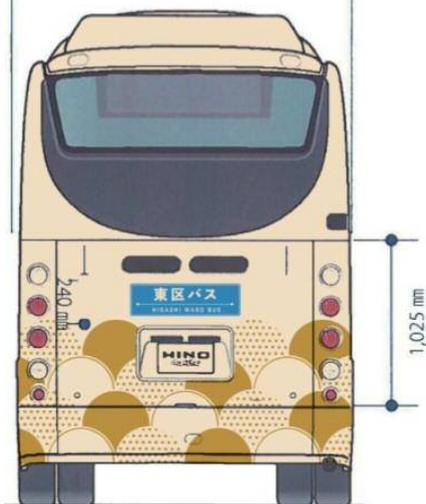
手描きの線で描くことで、あたたかみのあるデザインを目指しました。

ロゴデザイン



↑各区のイメージカラーによって背景色が異なる。

車両ラッピングデザイン

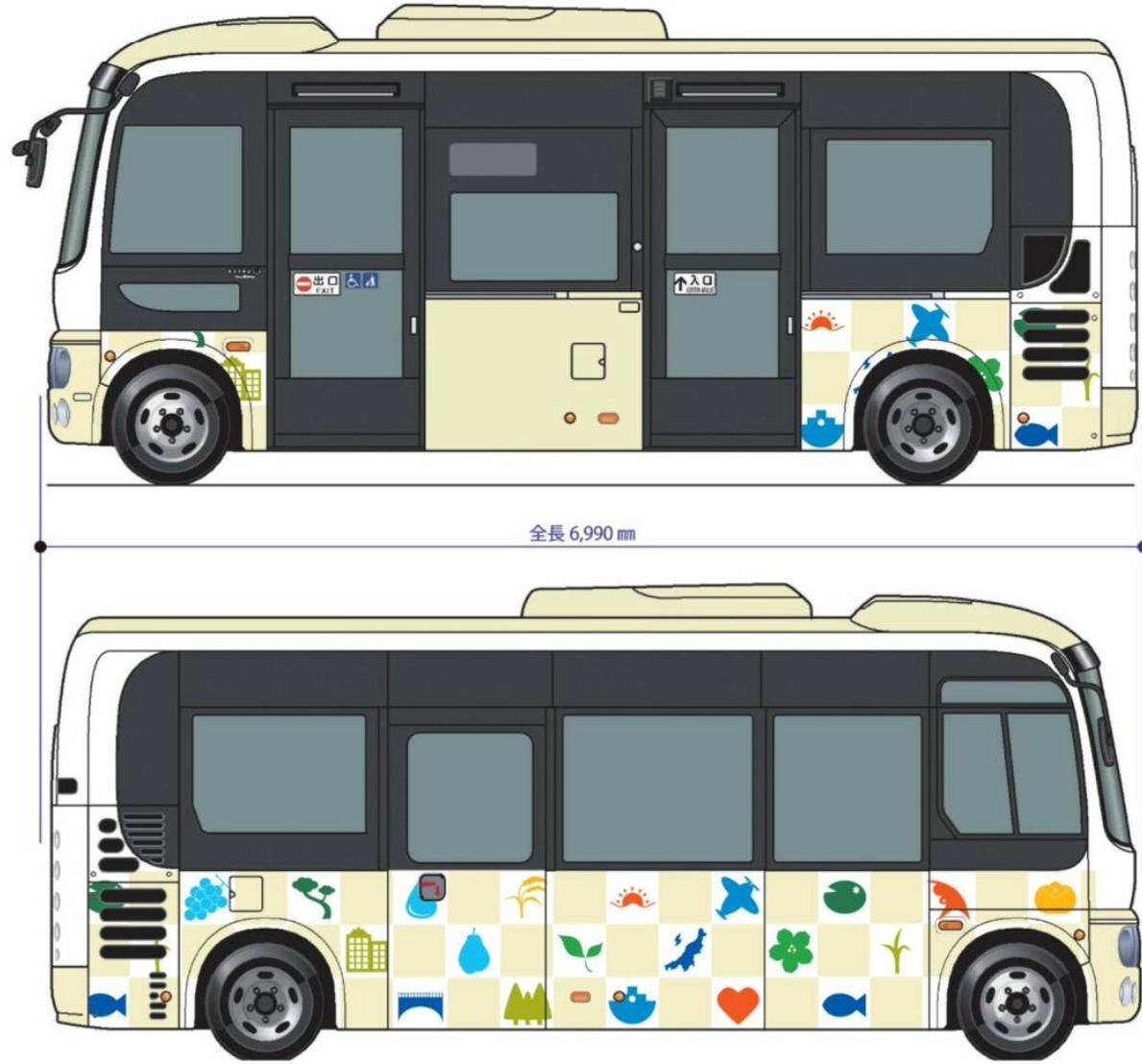
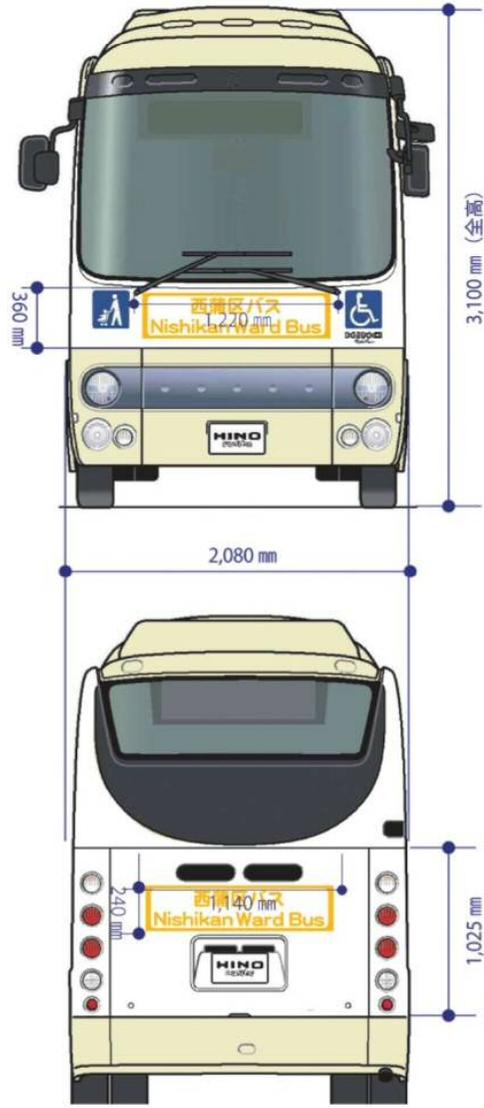


バスの側面には各区の特徴をアイコンタイプで表現し、全区のものを並べました。

ロゴデザイン

西蒲区バス
Nishikan Ward Bus

車両ラッピングデザイン



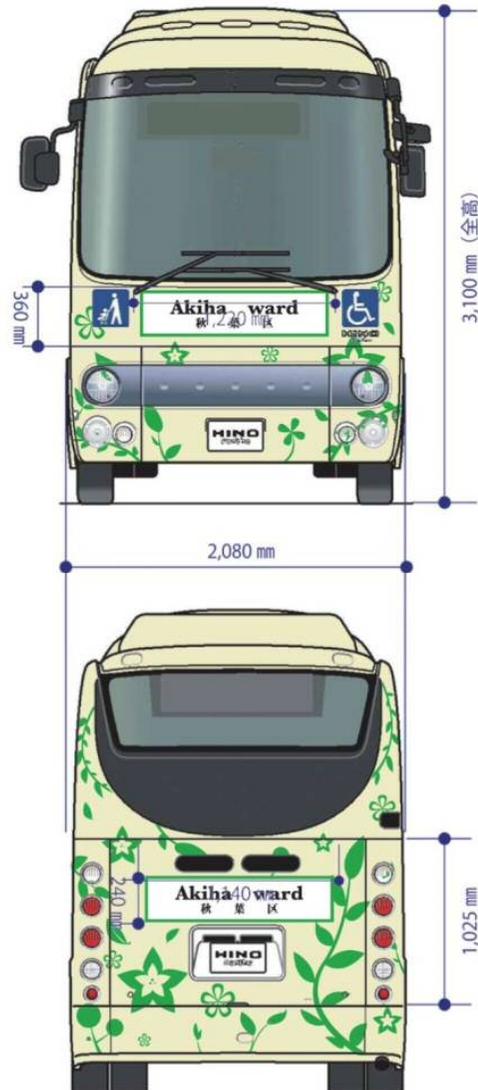
花の緑と新潟というイメージと、快適で賑わいのある街を表現してみました。

楽しくバスに乗ってほしい、そんな思いを表現しました。

ロゴデザイン

Akiha ward
秋葉区

車両ラッピングデザイン



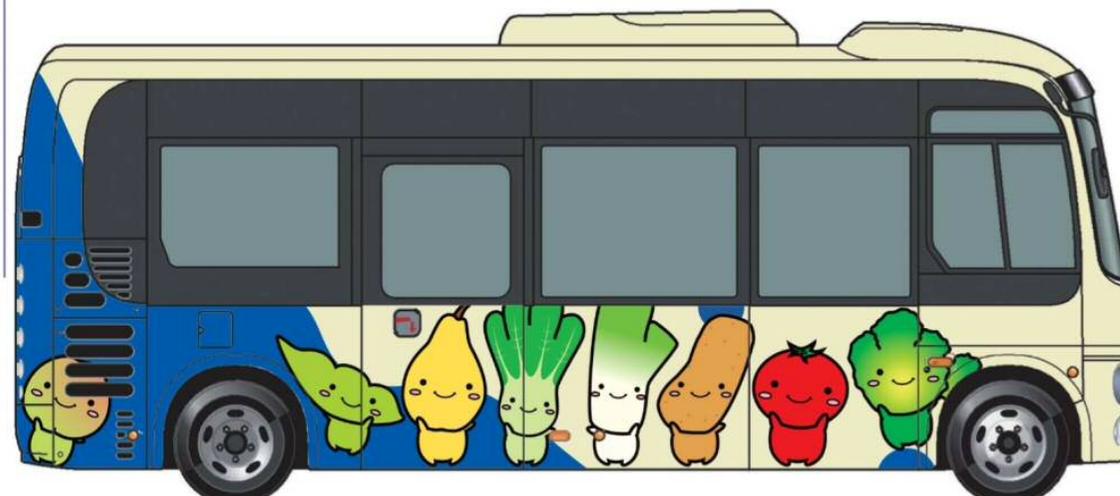
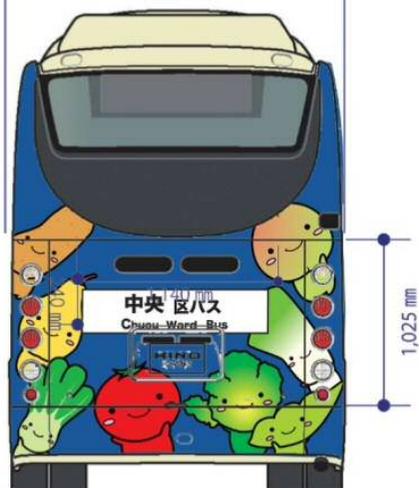
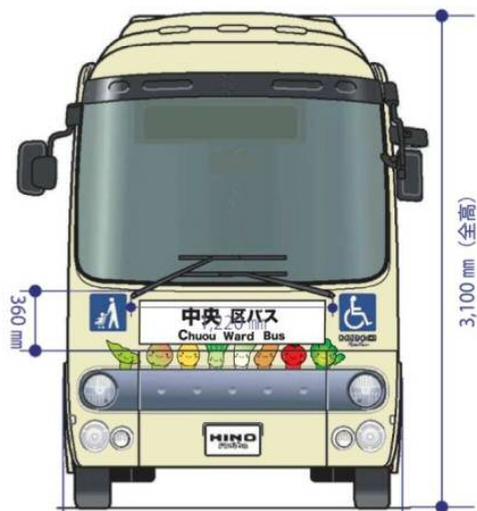
親しみが感じられる各区の食べ物のキャラクターシリーズを提案。豊かな自然の農産物の関連性を出したかったのと、新潟市は山も川も海もある地域なので、背景のモチーフにしました。

水の都・新潟市と視認性の高いブルーをベースに入れ区バスの統一感を出しました。

ロゴデザイン

中央 区バス
Chuou Ward Bus

車両ラッピングデザイン



全長 6,990 mm

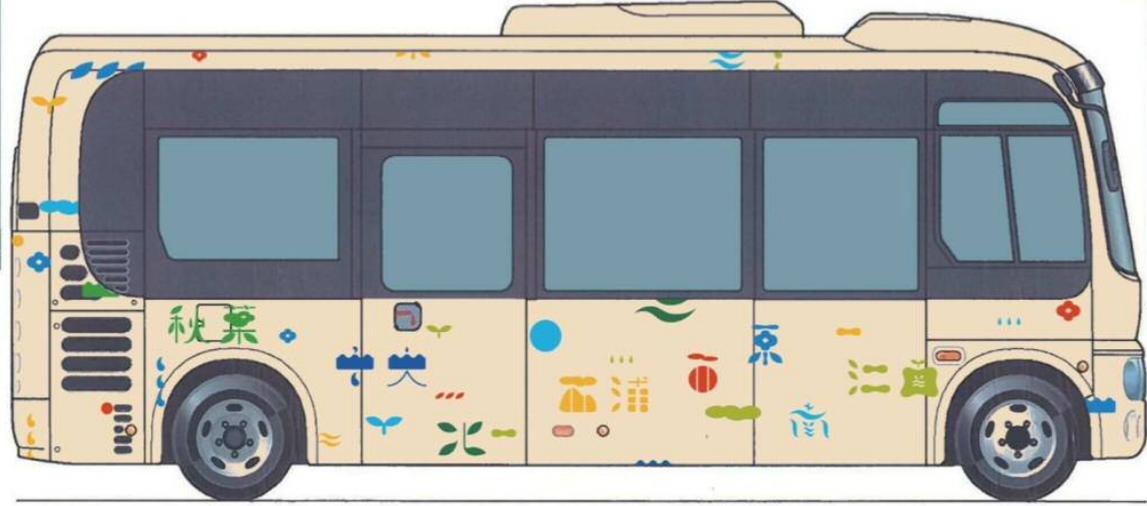
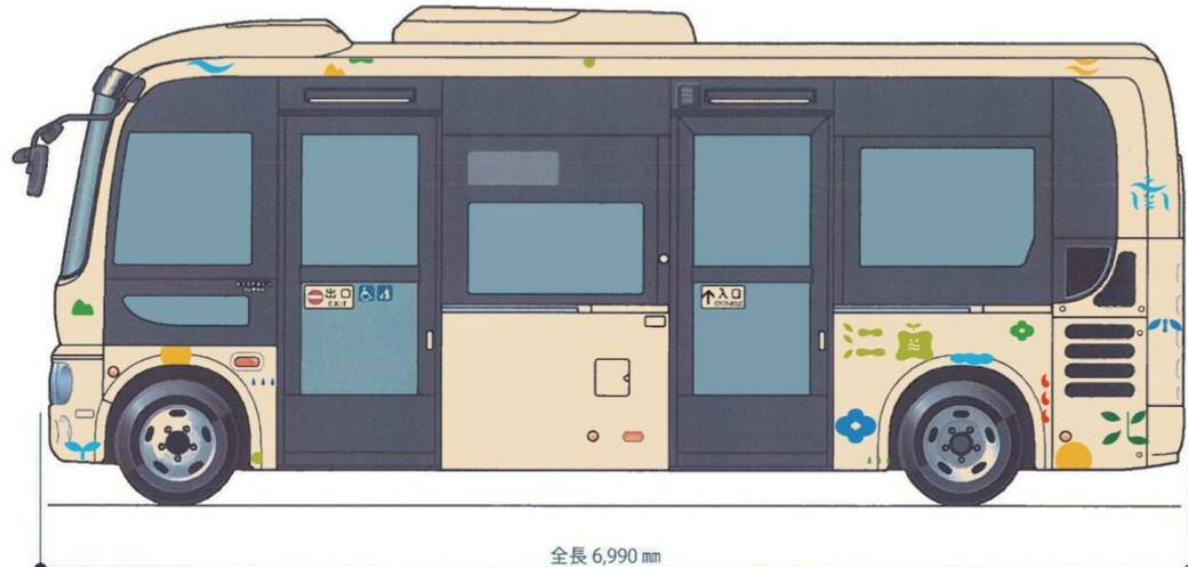
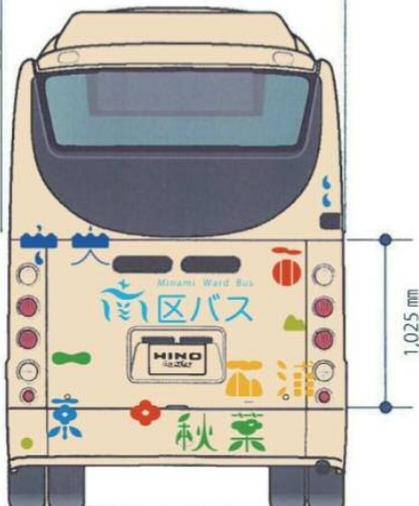
バスを利用する人や見た人が、楽しく明るい気持ちになれるようなデザインを心がけました。

柄に、それぞれの魅力や特徴をモチーフにした8区のロゴタイプを入れ、フロント部、リア部に配置するロゴタイプとしても使えるようにしました。(今回は、例として南区バスのロゴを配置しています。)

ロゴデザイン



車両ラッピングデザイン



8つの区それぞれのイメージをシンプルに半円で表し、8つの半円が繋がると1つの円になるようにデザインしました。ラッピングデザインも全体的にシンプルにパターンでデザインしました。

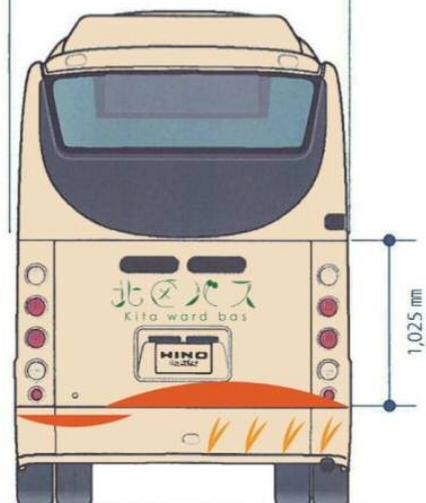
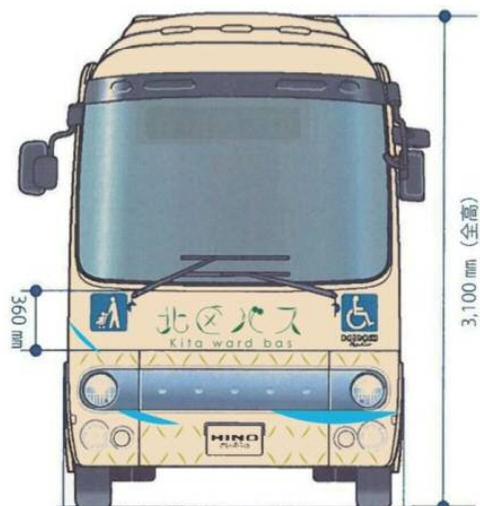
その代わりにロゴは少し凝ったものにし、各区のイメージカラーや自然をもとにイメージしそれぞれ製作しました。



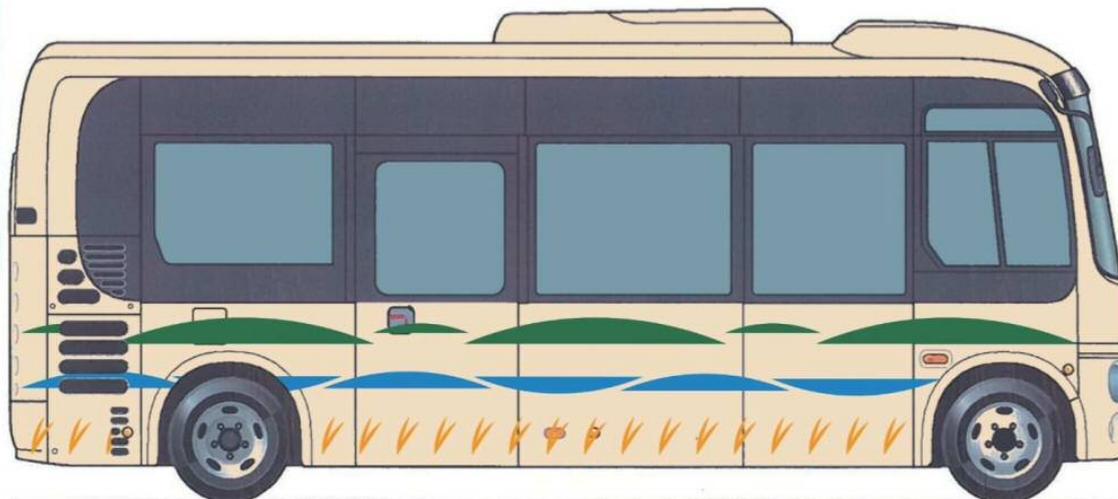
ロゴデザイン



車両ラッピングデザイン



全長 6,990 mm



北区福島潟に咲く菜の花の華やかさ・晴れやかさをイメージしました。

ロゴデザインにも菜の花をあしらっています。

ロゴデザイン



車両ラッピングデザイン

